

第 59回スタディグループ分科会結果報告

運営委員長 栗田 好文

(文責：大竹)

1. 開催日時 2017 年 7 月 20 日(木) 午後 2 時 30 分～午後 4 時 53 分
2. 開催場所 文京区民センター 3 階 C 会議室
3. テーマ 米国型企業統治の批判的研究
(株主主権論、モニタリングモデル、監査委員会監査)-WG6
4. 発表者 元(株)トライアイズ 常勤監査役 古川 孝宏氏
元日新電機(株) 常勤監査役 金馬 房雄氏
兼松エレクトロニクス(株) 取締役・常勤監査委員 高橋 薫氏
コーディネーター 元日本オキシラン(株) 常勤監査役 板垣 隆夫氏
5. 出席者 35 名(含む発表者)
6. 配布資料 「日本の企業統治改革と米国型企業統治の関係」 板垣氏
「米国資本主義の特徴とその行方」 古川氏
「米国型会社システムの変遷と日本へのモニタリング・モデル適用について」金馬氏
「米国監査委員会による監査と内部監査」 高橋氏
7. 議事次第、質疑応答・意見交換
 - 1) 栗田運営委員長より開会の挨拶に続き、当分科会初参加の会員である王子ネピア(株)・村田耕治氏、運営委員ぺんてる(株)・大竹盛義氏の自己紹介が行われました。次に本日の発表者の紹介がありました。
 - 2) コーディネーターの進行に関する説明に続き、板垣氏より資料「日本の企業統治改革と米国型企業統治の関係」(21 分)、古川氏より資料「米国資本主義の特徴とその行方」(22 分)、金馬氏より資料「米国型会社システムの変遷と日本へのモニタリング・モデル適用について」(23 分)、高橋氏より資料「米国監査委員会による監査と内部監査」(33 分)について要点をまとめた説明が行われました。
 - 3) 休憩(10 分)の後再開し、コーディネーターの板垣氏を中心に出席者、各発表者の活発且つ真摯な議論(30 分)が行われました。
 - 4) 最後に、栗田運営委員長より挨拶があり、4 時 53 分当会を終了しました。

以上